

== 八戸聾学校 ==

学校だより

== 令和8年10月23日 ==



「地域とつながること」

教頭 小橋 紀幸

朝晩と寒い日が続くようになりました。体調を崩さないようにするには、よく寝て、よく食べて、よく勉強して、よく遊んで、充実した毎日を送ることが大切です。ご家庭でもメリハリのある生活を送ることができるようにしましょう。

さて、10月1日（木）は、「アイ・ラブ・八戸」が行われました。こどもたちは教室を飛び出し、ハチカン工場や北日本造船豊洲工場、八戸市水産科学館マリエントや八食センターに出かけ、水産加工品製造や大きな船作りの見学、八戸の海の生き物たちとの出会いなど、たくさんの貴重な体験をしてきました。

この取組は、八戸の工業等について見学及び探求活動を行い、地域のことや特色を知ることを目指しています。私はこどもたちに、自分たちの暮らす地域を知ることを通して、もっともっと地域を好きになってほしいと思っています。実際に「見て、聞いて、感じる」経験を通して、地域の自然や産業、伝統や文化の魅力や、そこに地域の人たちの思いや願いが込められていることに気付いてもらい、自分たちの住むまちへの親しみや愛着を深めてほしいと考えています。

今後も学校は、地域とのつながりを大切にしながら、こどもたちが地域を知り地域を好きになり、地域の一員として豊かに成長していけるように教育活動を進めていきます。地域のたくさんの人たちとのかかわりの中で得られる学びは、こどもたちの未来を支える大きな力となります。そして、地域に育まれたこどもたちが、将来、地域を支える存在へと成長していくことと思います。その日を楽しみにして、保護者の方々含めみんなで力を合わせてこどもたちを支えていきましょう。



お店見学に行ったよ



10月8日(木)の気持ちのいい秋晴れの日。幼稚園ではラピアにお店見学に行きました。ラピアには、たくさんのお店がありました。はじめに、アイスクリーム屋さんで、みんなでアイスを買って食べました。次に、お肉屋さんとクレープ屋さんとおこ焼き屋さんで見学をしました。それから、お家の人から頼まれた物と自分の好きな物を、スーパーマーケットとパン屋さんで買いました。最後に、ハンバーガー屋さんでお昼ご飯を買って帰ってきました。たくさんお店が見られたし、買い物もできたし、ラピアは楽しい所でした。



小学部

清掃奉仕活動～地域をきれいに～

10月8日(木)、小学部児童会が中心となり、小学部・中学部合同で清掃奉仕活動を行いました。3つのグループに分かれ、バラ公園・小中野2丁目公園・青葉町公園に行き、ごみ拾いを行いました。清掃奉仕活動後、こどもたちが自主的にごみを拾う様子が見られ、公共のマナーについて学ぶ、いい機会になりました。



中学部

～職場体験～

10月14日(水)、15日(木)の2日間、中学部の2名の生徒が職場体験にのぞみました。仕事をする上で重要な「あいさつ」や「丁寧なコミュニケーション・言葉遣い」を大事にしながら、それぞれの目標に向かって2日間、元気よく働くことができました。近隣のスーパーで体験をした生徒は、バックヤードでの商品製造、お客さんのいる店内での商品の陳列などに取り組みました。また、ショッピングモール内の飲食店で体験をした生徒は、商品の配膳・下膳、盛り付けなどに取り組みました。

担当の方からは「経験して、また繰り返すことで前よりも上手になりました」「あいさつがとても立派でした」とお誉めの言葉をもらいました。生徒たちは2日間の体験を通して、働くことの楽しさや大変さなどを知ることができたと思います。なお、10月中旬には今回実施していない生徒3名がスーパー、フィットネスクラブ、福祉サービス事業所で体験を行います。





盲聾合同避難訓練



10月13日(火)3～4校時に盲学校と合同で避難訓練を行いました。内容は、大地震により校舎が倒壊する危険および大津波警報発令時を想定し、柏崎公民館または八戸ポータルミュージアムはっちまで徒歩避難をする、というものでした。

先月号にてお伝えした中学部によるフィールドワークの結果、歩道のある道、歩道はあるが凹凸が大きい、ため車椅子での避難が困難な道等、安全性の高い経路をまとめ、今回の避難経路を決定しました。そして訓練当日は、その結果をもとに算定した経路で、全校が避難場所まで安全に避難をすることができました。道中には、「もしかしたら国道が通れなくなっているかも」、「建物が倒壊して歩けないかも」とさまざまな状況を想定しながら避難訓練に参加する児童生徒の姿がありました。

ぜひこの機会に避難リュックの中身や避難経路等、お話をしてみてもいいのではないでしょうか。



寄宿舎の秋の風物詩



10月6日(火)、待ちに待った棒パン作りを行いました。天候に恵まれ穏やかな秋日和でした。5年連続の行事のため、舎生は手慣れたものです。下校した順に食堂に集り、お団子のような丸いパン生地をもらうと、進んで生地を細く伸ばした状態にしたり、アルミホイルが巻かれた竹竿に巻き付けたりしました。外に出てバーベキューコンロの炭火の上で10分程クルクル回転させ、こんがりきつね色になると完成です。食堂に戻り、好きなジャムを塗って食べました。1個のパンでジャムのお代わりを2回する子もいました。食べ終わると2個めに挑戦する子が続出するほど大好評でした。

